

3
25

被災地復興の思いを吹奏楽に乗せて

コンサートで集めた募金を被災地へ

今年で5回目となる『「はーとふるコンサート2016」東北復興支援演奏会』が3月20日文化センターで開催され、来場者から寄せられた募金15万345円を市から被災地へ届けて欲しいと、コンサートに参加した県内13中学校の吹奏楽部を代表して、中央中吹奏楽部部長の笛吹胡桃さん、副部長の三輪唯夏さん（ともに3年）ら3人が牧野市長を表敬し、ハート形の募金箱を手渡しました。牧野市長は「震災を風化させずに、復興を願って募金活動を続けてくれてありがとう」と感謝しました。募金は復興支援を通して交流のある岩手県大船渡市の中学校の楽器購入に充てられます。



牧野市長(右)に募金を手渡す、中央中吹奏楽部の皆さん



福鉄神明駅ですれ違う、えち鉄の「キーボ」(左)と
福鉄の「フクラム」

3
27

学校や行楽地へ“直通”電車でGO

福鉄・えち鉄相互乗り入れ始まる

この日、福井鉄道福武線とえちぜん鉄道三国芦原線の相互乗り入れ便の運行が始まりました。沿線住民の皆さんにとっては、出掛けることが少なかった地域へ足を運ぶ機会が増えるなど行動範囲の広がりに期待が持てます。福鉄の利用者からは「通学に便利になった」との声が聞かれ、えち鉄の利用者からは「丹南地域への観光に出掛ける機会が増えそう」という声も聞かれます。ともに次世代型低床車両の運行もあり、時間短縮や利便性の向上が図られる中、快適な移動が楽しめます。利用者の皆さんには、ぜひ鯖江市へも下車し観光名所をめぐってもらいたいですね。

4
13

元気に育って、大きくなあ～れ！

市農村主婦会議が園児に初夏採りブロッコリー苗を配布

地場産野菜に親しんでもらおうと、市農村主婦会議のご好意により市内25の保育所・園、幼稚園に、市特産のブロッコリー苗500本が配布されました。食育推進の一環として同会議が毎年行っており、この日上田八重子会長ら3人がゆたかこども園を訪れ、年長児44人に20本の苗を手渡しました。早速園児たちは園内の畑に苗を植え、上田会長が「お水をあげて大きいブロッコリーを育ててね」と話すと、園児は「大きくなあ～れ」と声を掛けながらじょうろで水をあげていました。ブロッコリーは、6月中旬から下旬にかけて収穫し、給食の食材として使用されます。



丁寧に苗を植える園児たち



稚鮎を放流する園児たち

4
14

鯖江での鮎釣りに夢膨らむ

日野川に稚鮎6万匹を放流

日野川漁業協同組合が、県内トップを切って福井県産ブランド稚鮎を、有定町の日野川右岸で放流しました。市では今回が初めての放流とあって、子どもたち同様に元気に育ってほしいとの願いを込めて、鯖江幼稚園と王山保育所の5歳児35人が参加しました。7～10cmほどに育った稚鮎を、園児たちは「バイバイ」「元気でね」と声を掛けながら放流しました。鮎漁は6月25日に解禁となります。同漁協の美濃組合長は「今回の放流を契機に、鯖江市の日野川でも鮎釣りを楽しんでもらえれば」と期待をっていました。



まちの話題

さばえ「春の三大花物語」

満開の桜とさばえ菜花がまちを彩る

4月最初の日曜日となった3日、約1,000本の桜が満開になった西山公園には多くの家族連れが訪れ、花見を楽しむなど、うららかな春の一日を楽しんでいました。【写真①】また、この日からぼんぼり点灯やライトアップも始まり、つつじの見頃が終わる5月下旬まで、

西山公園は情緒あふれる光景が見られます。



②

中野町の通称「きらめきロード中河」で開かれた「中河桜まつり」では、浅水川河川敷に105匹のこいのぼりがつるされ、満開の桜のもと元気に泳ぐこいのぼりが、訪れた人たちの目を引いていました。【写真②】

桜に先立ち、市内を彩った「さばえ菜花」を田んぼにすき込む作業が4月6日、舟枝町の「エコファーム舟枝」のほ場で行われました。市が特産化を進める「さばえ菜花米」の田植えに向け、約10ヘ

③



クタールの田んぼ一面に美しい花を咲かせた菜花を、有機肥料として活用するためトラクターで土壤に混ぜ込んでいました。【写真③】菜花米は「さばえ菜花」を肥料としたコシヒカリで、5月中旬以降に田植えを行い、9月上旬に収穫を迎えます。

「春の三大花物語」最後を飾り、約50,000株のつつじが咲き誇る「つつじまつり」は、5月3日から5日の3日間西山公園で開催されます。



①

第21回 フォトコンテスト in SABAE 21 入賞作品紹介



総合グランプリ NPOフォトプラザさばえ賞
「人形浄瑠璃の体験」 塚田 玲子さん

特選 鮎江工商会議所会頭賞
「文殊星景」 林 昌尚さん

特選 鮎江市長賞
「白鳥もゴルフ観賞」 高橋 豊子さん



特選
鮎江市教育委員会賞
「光と影」
酒井 希望さん

市の自然や伝統、イベントなどをテーマに毎年行われている『フォトコンテストinSABAE』。今回は「景観の部」、「一般の部」、「学生の部」と合わせて3部門に市内外から計342点の応募がありました。

3月19日に文化の館で総合グランプリをはじめ入賞作品の表彰式が行われ、1週間にわたり同館で展示されました。